

議会のあり方調査特別委員会 政策等検討分科会 記録	
開 会 年 月 日	令和4年3月16日
開 会 時 刻	午前11時00分
閉 会 時 刻	午前11時41分
出 席 委 員 名	◎鈴木豊司 ○辻 孝記 大西要一 中村 功
	楠木宏彦 西山則夫 浜口和久 宿 典泰
	世古 明議長
欠 席 委 員 名	なし
署 名 者	—
担 当 書 記	奥野進司
審 査 議 案	1 通年議会・一問一答方式について
	2 政務活動費のネット公開について
	3 予算審査の振り返りについて
	4 議会基本条例の検証について
説 明 員	倉井調査係長、奥野議事係長

## 会議の概要

鈴木会長開会を宣告し、直ちに会議に入り、「通年議会・一問一答方式について」外3件を順次議題とし、通年議会については議会改革特別委員会で確認された現行を継続すること、一問一答方式については、現状の申し合わせ事項に準ずることを、「政務活動費のネット公開について」は、令和3年度分から支出内訳、領収書、活動報告書、視察報告書について公開することを全体会に報告すること、「予算審査の振り返りについて」は、会派に持ち帰り、引き続き協議を行っていくこと、「議会基本条例の検証について」は、取組状況欄についてはたたき台を事務局で記入すること、引き続き協議を行っていくことを確認し、分科会を閉会した。なお、協議内容は以下のとおりです。

## 協議の内容

### 1 通年議会・一問一答方式について

鈴木会長から、前回の会議で中村委員から提案のあった「通年議会」について、議会改革特別委員会において、現行の4回の定例会で十分な議論ができ、臨時会でも対応できること、通年議会は緊張感が薄れることから現行を継続することが確認されていることから、それに準じるべきであること、また「一問一答方式」については、「初回の質疑・質問は総括して行い、再質疑・再質問からは一問一答で行うものとする」と申し合わせ事項として確認されているため、申し合わせ事項に準ずるべきであることが説明され、今後不都合が生じた場合、改めて本分科会に提案することを確認した。

### 2 政務活動費のネット公開について

倉井調査係長から、資料1「政務活動費のネット公開にかかる宿泊費等の領収書の取扱いについて」に基づき、県内各市の宿泊費、旅費、日当についての領収書の扱い、公表について説明があり、委員からは他市の事例に倣い、計算書を添付することで公開すれば問題がないとの発言、また、視察報告書について、現状様々な書式となっているため、今後、書式を検討する提案があり、協議の結果、政務活動費のネット公開については、支出内訳、領収書、活動報告書、視察報告書を含めて実施していくこと、旅費規程に基づき支払われている旅費、日当、宿泊費については、領収書の代わりに計算書の公開でもって行うこと、実施の時期については令和3年度分から実施していくこと、全体会で了承されればマニュアルの改正も行うこと諮ったところ、異議なくそのように決定し、議会のあり方調査特別委員会全体会に報告することを確認した。

### 3 予算審査の振り返りについて

3月定例会において分科会方式での予算審査を行い、9月定例会での決算審査に向けての振り返りについて意見を求めたところ、楠木議員から、分科会方式を続けていくことは果たしてどうなのか、常任委員会と同じ委員で専門的にとりより、いろんな意見を意見を聞ける以前のAB、2グループ制もいいのではという意見、宿委員からは、11名程度の特別委員会を設置するほうがいいのでは、予算が関連する条例を審査してから予算を審議することの検討を提案する意見、辻委員からは、議員を半数に分けて役選時に予算特別

委員会、決算特別委員会の割り振りを決めて運用する方法の検討を提案する意見があり、一度会派に持ち帰り引き続き協議を行っていくことを確認した。

また、各分科会の開催の順番については、以前の経過を事務局で調べておくことを確認した。

#### 4 議会基本条例の検証について

奥野議事係長から、検証シートについて説明があり、取組状況欄についてはたたき台を事務局で記入すること、会派での意見集約をし、引き続き協議を行っていくことを確認した。

#### 5 次回の会議について

【開催日時】決まり次第通知

上記署名する。

令和4年3月16日

会 長